

熱中症に注意しましょう

問 春日部市保健センター
(TEL) 048-736-6778

熱中症は梅雨の晴れ間に突然気温が上がった日や、梅雨明け後に急に蒸し暑くなった日によく起こります。

高温多湿な環境でうまく体温調節ができないと、室内でも発症し、場合によっては命を落とすこともあります。



熱中症の症状

【軽症】

めまい、立ちくらみ、こむら返り、手足のしびれ、気分が悪い



【中等症】

頭痛、吐き気、体がだるい、ぐったりする

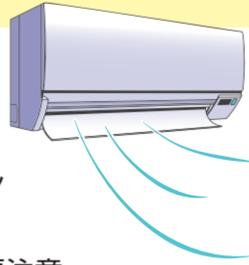


【重症】

意識がない、けいれん、体が熱い、呼びかけに対して返事がない、まったく歩けない

熱中症予防のポイント

- ① 上手にエアコンを活用
- ② 暑くなる日は要注意
- ③ 水分をこまめに補給
- ④ 「おかしい」と思ったらすぐに病院へ
- ⑤ 高齢者やこどもの体調に気配りを
- ⑥ 外出時に涼しい場所で休憩を
まちのクールオアシスを利用しましょう



熱中症が疑われる場合の主な対処方法

- 涼しい場所へ避難する
 - 服をゆるめ、体を冷やす
 - 水分、塩分、経口補水液を補給する
- 症状が改善されない場合は、医療機関を受診しましょう。
- 意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

熱中症の危険が高い時のお知らせ

緊急度は暑さに応じて異なりますが、安心安全情報メールや防災無線でお知らせします。

●熱中症警戒アラート

埼玉県内のいずれかの地点の暑さ指数が33に達すると予測される場合に発表になります。熱中症の危険性が極めて高く健康被害が生じるおそれがあります。積極的に暑さを避ける工夫をし、熱中症を予防しましょう。

●熱中症特別警戒アラート

県内の全ての地点の暑さ指数が35に達すると予測される場合に発表になります。過去に例のない危険な暑さにより人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがあります。自宅にエアコンがない人や外出中の人の一時的な避難場所として暑熱避難施設(クーリングシェルター)が開放されます。

まちのクールオアシス、クーリングシェルターの設置場所はこちら▶



暑さ指数(WBGT)とは…

熱中症予防のための指標で、湿度、日射・放射などの周辺の熱環境、気温の三つを基に算出。埼玉県内は8地点で指数を提供。



年少リーダー研修会参加者を募集します

問 粕壁市民センター (TEL) 048-752-3080



次世代の地域リーダーを担う青少年の生きる力を育むためさまざまな体験活動を行います。体験活動を通じて、学年・学区を超えた仲間を作りませんか。

とき・ところ

第1回研修会

7/12(土) 9:00~12:00 / 粕壁市民センター

第2回研修会(宿泊研修会)

8/6(水)~8(金) / 国立那須甲子青少年自然の家

※参加者がおおむね20人に達しない場合は中止

内容

- ▶ 7月~令和8年3月の月1回程度の体験活動
- ▶ 第3回研修会は8/30(土)予定(宿泊研修の振り返り、成果発表に向けた準備など)
- ▶ 公民館事業など地域のイベントに参加

▶ 令和8年1月に同センターで行う「キッズフェスティバル」の企画・運営

対象

市内在住の小学5年生・6年生および過去に参加した事のある人 30人(申し込み順)

費用

小学生…7千円 中学生・高校生…7,500円(第1回研修会時に徴収)

※18歳以上は別途料金規定あり。要問い合わせ

申し込み

6/1(日)~7/1(火)に直接、電話、またはメールで同センター(✉ chuokou@city.kasukabe.lg.jp)へ。



市役所通りの交通規制にご協力ください

問 河川課 (TEL) 048-736-1134



浸水被害を軽減するため、会之堀川の改修工事を実施しています。工事期間中は、原則、対面交通規制を行い、時間帯により片側交互交通になります。

右折レーンの減少や交差点の矢印信号がなくなるなど信号形態が変わり、混雑が予想されますので、周辺道路への迂回にご協力をお願いします。

交通規制期間

令和9年3月末まで(予定)



ハンセン病を正しく理解する週間

問 人権共生課

(TEL) 048-736-1130

6/22(日)~28(土)は「ハンセン病を正しく理解する週間」です。ハンセン病は治る病気です。正しく理解し、差別や偏見をなくしましょう。

ハンセン病元患者家族に対する補償金制度

精神的苦痛を慰謝するための補償金です。まずは電話で相談してください。

厚生労働省補償金担当窓口

(TEL) 03-3595-2262

受付時間 ▶ 10:00~16:00(土)(日)(祝、年末年始を除く)

請求期限 ▶ 令和11年11/21(水)まで延長されました